

## 4月定例教育委員会会議録

- 1 開催日時 平成23年4月22日（金）13時59分～15時6分
- 2 開催場所 武雄市役所 4階会議室
- 3 出席者名 教育委員：諸石委員長、古場委員長職務代理者、猪村委員、楯崎委員、浦郷教育長  
事務局：浦郷教育部長、馬渡こども部長、山下教育総務課長、小野学校教育課長、  
井上文化・学習課長、田代未来課長、原田文化・学習課参事、杉原図書館・  
歴史資料館長、森学校教育課参事
- 4 傍聴者数 なし
- 5 報道関係者 なし
- 6 議事録署名人の指名
- 7 前回会議録の承認 平成23年3月定例教育委員会会議録
- 8 教育長の報告
- 9 議 事
  - 第1号議案 武雄市教育委員会評価委員会委員の委嘱について
  - 第2号議案 武雄市特色ある学校づくり推進事業補助金交付要綱
  - 第3号議案 平成23年度武雄市奨学資金奨学生の決定について
- 10 その他
  - ア. 各課等からの報告
  - イ. 次回開催日程について
  - ウ. その他
- 11 会 議 録

午後1時59分 開会

### ○委員長

定刻前ですけれども、皆さんおそろいですので始めたいと思います。

桜が終わったかと思えば、最近では川べりとかあっちこっちの空き地で菜の花もよく目立つようになっています。田舎にいますと菜の花や月は東に日は西にといい、そういうふうな感じでゆっくりとした気持ちにもなりますけれども、また、花木なんかも次から次へと誘いをかけているようなにぎやかさもありません。

では、4月の定例教育委員会を始めたいと思います。

今回は、新しく課長さん、参事さんたちも代わられまして、教育委員会も4月から実質、新しい年ということで始めていきたいと思っています。

まず最初に、議事録署名人の指名ですが、今度はB委員さんでございますね。（「はい」と呼ぶ者あり）では、お願いいたします。

それから、前回の会議録の承認の件でございますが、前回3月の会議録、何か訂正等ありましたらお願いいたします。はい、A委員さん、どうぞ。

### ○A委員

2ページの委員長さんの発言のところですが、上から5行目のところの一番左に「離島」とあります

が、これは東北地方でしょう。

#### ○委員長

本当ですね。東北・関東ですね。まだ、そのころは東北・関東と思いました。

#### ○A委員

東日本とも言っていたですよ。

#### ○委員長

後で東北、東日本となっていたようで、そのときは、まだ関東だったと思います。

よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

そしたら、承認をいたしました。

では、4番目、教育長の報告です。教育長お願いいたします。

#### ○教育長

新年度を迎えました。

昨年度、委員の皆様からも非常に温かくて、しかも、適切な御指導、御発言をいただきまして、それぞれの課でも本当に盛りだくさんの仕事があるわけですが、協力しながら遂行することができました。

昨年度を特に振り返りまして、市長部局、議会等からも教育に関しては協力的に対応していただきました。市民の皆様も含め、教育への期待というものを強く感じているところです。

結果として、その成果、子どもたちや市民の皆さんが市民性を高めたり、自己実現をかなえること、図ることができるかというようなことを考えながら進めていきたいと思っております。私どもが頑張っただけじゃいけないわけで、その結果・成果というものも考えつつ進めていきたいと思っております。

先般、お配りしましたように23年度の方針も定めまして、陣容も整ったわけですから、学校のほうも新しい陣容となり、数校今まで行きましたけれども、非常に活気を感じております。

前回以降についての報告であります。3月からこれまで非常に行事も多くあったわけで、途中何回かお話もいたしておりますので、簡単に報告させていただきたいと思っております。

セバスポール市訪問団が春休みを利用して交流してまいりました。その後、市長が渡米されて、新たに姉妹都市協定を結んできておられます。交流の中心が中学生でありますので、今後もさらに意義あるものにしていかなければならないと思っております。

それから、差別戒名法要が2回あったわけですから。その後、運動体のほうとも18日かに話をいたしました。その人権同和問題については、教育が果たすべき役割というものは、極めて大きいものがあります。これも人権感覚を深めて、教育行政に当たっていきたくて考えております。

それから、後で話もあるかと思っておりますが、MY図書館構想がスタートしましたけれども、非常に全国初ということで、かなりの関心と呼んでいる状態であります。今後の展開をまた期待し、そして、充実したものしていきたいと思っております。

報告は以上にさせていただきます。本年度、新年度を迎えまして、現在の武雄の学校等の状況を幾らかお話ししたいと思います。

4月11日、入学式を終えた時点ということになります。

小学生が2,984名、昨年度が3,096名ですので、100人ぐらい減っているということです。

中学生は1,382名、昨年度が1,375名ですので、若干ふえているという状況です。

そういう少子化の姿が出ているわけですが、学級数で見ますと、小学校が今年度128、昨年が127、中

学校が今年度49、去年が48と、逆にふえているという状況です。

教職員の数はどうかというと、小学校が215、昨年が218、中学校はことしが114、去年が115。少子化になりつつ、教職員の数とか学級数とかがふえたりしているという状況ですけれども、これは、今年度であれば、情緒障害の特別支援学級、1人でもいたら1学級とするというふうなこともありましたし、加配の教員もほとんど減らなくて済んだというようなところですね。それから、35人学級というようなこと。そういうことで、少子化は進んでいますけれども、学級数とか教職員数は、そう減ってはいないというような特徴があります。それだけ行き届いた指導が可能にならなければいけないということかと思えます。

それから、これまで県での話とか、あるいは杵西管内での話し合いとかに参加をして、この中から幾つか御紹介をいたしておきたいと思えます。

「佐賀県教育の基本方針（概要）」というのを別のプリントで差し上げているかと思えます。県の方針の概要があるわけですが、このほかに先日4月20日に会議がございまして、委員長さんと出席したわけですが、川崎教育長は3点話をされました。

1番目に、コンプライアンスの徹底ということ、これはもう毎年強調しておられます。法令遵守ということで、公務員としてのあり方を問われているわけです。

2番目に、業務におけるスピード感の徹底。わかりやすく言えば1カ月分を1週間で、1週間の分を1日でというような言い方をされたんですけれども、スピード感、ちょっとその辺ができていないということだろうというふうに思いました。

3番目に、危機管理能力の向上と情報公開の推進ということで、やはり、いろんな意味で危機が発生しているわけでありまして。それから片方に情報をもっと出しましょうというようなことを強調されております。これは私どもにも心がけることとしては共通するものがあるだろうというふうに思っております。

それから、その県の会議の中での2番目として知事選挙がありましたけれども、そのマニフェストに書かれたことについて触れられました。

1つは、土曜日学校開放するということがございます。具体的にはそれ以上の話は出てきていないわけですけれども、次の議会あたりで幾らか明らかになるかなと思っております。

マニフェストに書かれていたもう1つは、ICT教育の重要視でありまして、先進県にするということが言われておりますし、これはかなりこれまで県の教育委員会でもそれを進めておられますので、今後ますます加速するかなという気がしております。

それから、会議の3番目として、幾つか具体的なことですが、今年度から高校入学者の選抜方式の見直しがある。やはり、いじめ・不登校対応というものの重視していただく。それから御存じのとおり、学習指導要領が完全実施されますし、中学校は教科書採択と、こういう面での話が出たところです。まだたくさんありましたけれども、主な項目として以上報告したいと思えます。

それから、杵西教育事務所の教育長会のほうでも杵西型授業の徹底ということでの学力向上、あるいは不登校対応等の周知ということで、かなりこれまでよりも、さらに事務所の指導主事さん方も外に派遣するという方向が示されております。

それから、私どもの今年度の施策についてでありますけれども、「教育の方針」をお届けしたわけですので、それに基づいて推進していく。同時に評価委員会も評価をしていただくわけでありまして、評価を生かした意識改革と政策形成ということで、さらに徹底していきたいというふうに思っております。

その方針の配布後に加わったこととして、きのうですけれども、佐賀大学のほうから県の教育委員会と政策課と一緒に見えまして、佐賀大学の「教員研修モデルカリキュラム開発プログラム」、大学と県の教育委員会との連携した事業として、県内3地区で行うということ。その1つに川登中学校区の3校で小中連携のあり方、今もやってもらっていますけれども、その課題として出てくるようなことの課題解決を目指した開発プログラムを行うということで、大学の先生方が五、六回は来ていただくような形で進めることができるということに決まっております。

それから、今年度いろんなことをやるわけですけれども、その中の1つにエコ・チャレンジというのを方針の中にも書いております。電気・水道・コピー代、環境教育の視点からも考えられますし、地震に伴う節電や節水運動、そういうことと関連してしますと道徳面での扱いも可能かというふうに思いますし、もう既に始めてもらってやっているところです。

それから、大きく3つ目としましては、昨年度と同様の事業も当然あるわけですけれども、その中にやはり昨年と同じということじゃなくて、その中に創意を加えて、さらに参加する側も意欲を持って取り組める、そういうような事業にしていく必要があるかなと考えているところです。いっぱい触れないといけませんけれども、基本的には方針の中に触れておりますので、一度ごらんいただいて御理解いただければと思います。

以上です。

#### ○委員長

ありがとうございました。質問ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

では、5番の議事に移ります。この議事の中で第3号議案はもし傍聴者がありましたら、そのところは非公開にしたいと思います。

まず、1号議案の提案をお願いいたします。教育総務課長お願いします。

#### ○教育総務課長

よろしく申し上げます。本日、議案が3件ございます。

それでは、3ページのほうをお開きいただきたいと思います。

第1号議案 武雄市教育委員会評価委員会委員の委嘱について。

次の方々を武雄市教育委員会評価委員会委員に委嘱したいので、教育委員会の議決を求めるものでございます。

教育委員会で取り組んでおります事業の点検、評価につきましては、昨年同様5名の方々を委員としてお願いをいたしたいと思っております。

氏名につきましては、撫尾知信さん、佐賀大学文化教育学部教授、それと朝重節男さん、朝日町の方でございます。それと宮原祐子さん、北方町の方です。前田明子さん、光武英樹さん、武雄町の方でございます。これは昨年に引き続いてお願いするものでございます。

任期は24年3月31日までの1年間であります。

よろしく御審議をお願いいたします。

#### ○委員長

1号議案の武雄市教育委員会評価委員会委員の委嘱についての提案がありました。質問がありましたらどうぞ。提案でよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

はい、では、可決いたしました。

では、2号議案をお願いいたします。

#### ○教育総務課長

それでは、4ページから7ページをお願いいたします。

第2号議案 武雄市特色ある学校づくり推進事業補助金交付要綱の制定について。

規則等の制定を行う場合につきましては、教育長に対する事務委任規則第2条第1項第17号の規定によりまして、教育委員会の議決が必要でありますから提案するものでございます。

今回提案する理由といたしまして、趣旨にも上げておりますとおり、市内の小・中学校が実施をします「特色ある学校づくり推進事業」への積極的な取り組みを推進するために補助金を交付するものでございます。

特色ある学校づくり推進事業は、昨年度から学校単位で工夫しながら取り組まれております。事業を行う上で、そのかかった経費については、その都度請求をするという形で進めておりましたけれども、今回補助金として交付をするということによりまして、主体的、また、創造的な事業へ拡大ができるのではないかと考えております。

補助金交付要綱の中身でございますが、趣旨は今説明したとおりでございます。

第2条の補助対象事業につきましては、学校長の経営方針に基づいて、教職員、児童・生徒が一体となって取り組む事業であること。

第4条につきましては、補助金ですので、交付申請をしていただくと。

第5条は、委員さんも含めました審査会を開催いたしまして、その中で事業の採択をしていただくということにしております。ちなみに、本年度の予算でございますが、小学校で1,100千円、中学校で500千円を計上いたしております。

5ページ、6ページについては、様式を掲載いたしております。

以上でございます。よろしく御審議をお願いします。

#### ○委員長

第2号議案の武雄市特色ある学校づくり推進事業補助金交付要綱についてですが、どうぞ御質問をお願いします。はい、A委員さんどうぞ。

#### ○A委員

昨年からの特色ある学校づくり推進事業の事業をしていただいておりますが、今回この補助金交付要綱ということですが、済みません、確認ですが、昨年はどうされていたんですかね。

#### ○教育総務課長

昨年は補助金じゃなくて、かかった経費について請求していただくという形で、要するに伝票切ってという話になりますけれども、そういう形です。

#### ○A委員

では、今回は独自にとということで、

#### ○教育総務課長

はい、かかる経費を交付申請していただくということでございます。

#### ○A委員

はい、わかりました。

#### ○委員長

ほかに。この金額は昨年度と同じなんですね。

#### ○教育総務課長

昨年と同様と私は思うんですけども、はい。上限については定めてありません。

### ○委員長

申請書、それから報告書のところまであわせて、どうでしょうか。

昨年度から取り組んで、やっぱり、それこそ本当に特色ある学校づくりということで、御提案がありました。例えば、西川登の読書でも武雄市の北中のあの看板上げでも、何か学校が動いているという実感があつたようで、地域の方々がとても理解されたですね。ああ、学校がこんなことをしているんだということがわかったというふうなことをおっしゃっていました。それから、先生方の子どもたちに対する思いというのが何か伝わりましたというふうなことも言っていただいて、ぜひこれはずっと続けていただきたいというふうな感じもいたします。具体的に見えるとやっぱり理解をいただくなという感じもいたしました。

ほかにございませんでしょうか、いいんでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

そしたら、これを可決いたしました。どうぞよろしく願いいたします。

《第3号議案関連 非公開》

### ○諸石委員長

では、その他へ移りたいと思います。各課からの報告をお願いしたいと思います。

10ページからお願いいたします。

### ○教育総務課長

人事異動等もあっておりますので、10ページのほうから行きたいと思います。

3月31日、それから、4月1日の職員異動がっております。掲載されているとおり、退職された方が5名、異動された方が29名、あと新規採用の方が2名ということです。

12ページのほう、例年これに書いておりますけれども、これは教育委員会事務局の組織体制でございます。教育長を含めての事務局総数は59名ということで、新体制を書いています。あと、名簿等が13ページ、14ページ、これはごらんになっていただきたい。総数で156名ぐらいになるかなと思っています。

それと、15ページと、別紙の15-2があるかと思っています。これは、自治公民館長さんの異動に伴います新たに今回自治公民館長さんになられる方の委嘱をした分でございます。これもごらんになっていただきたいというふうに思います。

16ページをお願いします。

3月24日以降の行事報告でございます。

3月25日、第5回の証人尋問がっております。佐賀地裁のほうであっております。これは前庭木教育長さんが証言をされております。

31日と1日、辞令交付式がございました。御出席をいただきましてありがとうございました。

あとは各種会議等が開催をされております。

行事予定ですけども、4月29日、臨時の教育委員会を予定しております。

5月26、27、第63回全国教育長協議会定期総会と研究大会が岐阜県のほうで開催をされます。これについては、教育長さんが参加される予定でございます。

17ページをお願いします。

武雄市奨学資金貸与停止についての報告でございます。

これは平成20年度に奨学金の貸与決定をしておりました馬渡順也さん、これは北九州市立大学の3年

生でございますが、留学ということで、4月1日から9月30日まで休学の届けが出ております。奨学資金の貸与条例と同じく、施行規則によりまして奨学金を停止したということで報告をいたします。

教育総務課からは以上でございます。

#### ○委員長

では、学校教育課お願いいたします。

#### ○学校教育課長

続きまして、18ページをごらんください。

まず、1点目の行事報告でございます。

3月24日から4月21日、年度末、年度初めにかけて、このような行事を開催しております。

4月8日には中学校、4月11日には小学校の入学式、御出席、本当にありがとうございました。

それから、4月18、19と県の学習状況調査が行われましたが、例年でありましてこの時期に全国学習状況調査が行われておりますが、今回は震災の関係でございまして、全国学習状況調査は延期となっております。期日は未定でございます。

それから、2番目の行事予定のほうでございますが、変更がございます。

5月の下から2つ目、27日金曜日に市校長・園長会となっておりますが、都合上、これをつくりました後、25日の水曜日に変更となっております。御訂正をお願いいたします。

続きまして、19ページをごらんください。

人事内申関係につきましては、このようになっております。継続関係が12名、新規3名、欠員臨任18名、非常勤講師9名ということになっております。

最後に、寄附採納でございますけれども、2点あっております。

まず1点目、武雄中学校第12回卒業生会代表・原隆司様から、武雄中学校のほうにミーティングテーブル2台、折りたたみいす52脚。次に、武雄町大字富岡8530の田代義信様、北方小学校の前校長先生から北方小学校のほうに校旗、チャイム、トイレ掃除用具一式等の寄附がっております。

以上で報告を終わります。

#### ○委員長

はい、ありがとうございました。

では、文化・学習課、生涯学習係、どうぞお願いします。

#### ○文化・学習課長

よろしくお願いたします。

資料は21ページでございます。

まず、行事報告でございますけれども、主に婦人会、それから、子どもクラブの総会等がこのような日程で開催されております。

なお、4月15日につきましては、先ほど出されました差別戒名の物故者追善法要が行われております。

続きまして、行事予定でございますが、残ってございました武雄町の婦人会総会が27日、それから、青少年育成市民会議の理事会等と同じく27日の予定になっております。

ほかはごらんのとおりでございます。

また、5月につきましては、公民館サイドのほうについては、5月27日、朝日町の公民館運営審議会が開催される予定でございます。

前後いたしました、5月18日に武雄町の体育協会の総会という形になっています。

自治公民館長会は、22ページの下ほどに入っております予定のとおりでございます。

## ○委員長

スポーツ関係のほうをお願いいたします。

## ○文化・学習課長

続きましてスポーツのほうでございますが、23ページをごらんいただきたいと思います。

行事報告につきましては、ごらんのとおりでございます。特に、武雄スポーツクラブ等の開催によりますファミリーふれあい史跡巡り、あるいは『さくら』ウォーキング等を開催されております。『さくら』ウォーキング等につきましては、4月3日開催でございましたけれども、47名の出席でございました。

それから、行事予定でございますが、5月21日土曜日に、第58回市民体育大会総合開会式、同じく綱引き競技の予定でございます。

また、24日火曜日でございますけれども、総合型地域スポーツクラブ「たけおスポーツクラブ」の総会・運営委員会を開催する予定でございます。

続いて24ページ、文化芸術係のほうの御報告と行事予定を申し上げます。

行事の報告でございますけれども、ごらんのとおりでございます。

行事予定でございますが、今度の日曜日、4月24日に第31回を迎えますたけお音楽祭の第1回の出演者会議を予定しております。

それから、武雄市民ジュニアウインドオーケストラ育成事業でございますが、本年度も取り組みをさせていただく予定でございます。早速5月6日から、6、7、8ということで3日間ですが、第1回目の先生方に来ていただきまして、指導していただく予定でございます。

以上でございます。

## ○委員長

はい、ありがとうございました。

では、文化財係、どうぞお願いします。

## ○文化・学習課参事

文化財係のほうです。

行事報告といたしましては、3月24日、山下奨氏の地域伝統文化功労者表彰伝達式が、ここ市役所であっております。

それから、予定のほうですが、まだ未定ですが、歴史研究会の総会だとか、武雄の古きよき文化・歴史を再発見する協議会幹事会。それから、ここに載せておりませんが、3月に予定をしておりました武雄市伝統芸能保存連絡協議会、この会合を一応今の予定では、5月13日に開催する予定にいたしております。

以上です。

## ○委員長

はい。それでは、次の図書館・歴史資料館をお願いいたします。

## ○図書館・歴史資料館館長

まず、行事報告です。

4月13日水曜日ですが、MY図書館事業記者発表ということで、市長から報道機関に発表がございました。その記者発表の概要につきましては、先ほど委員さん方の机上にお配りをしているところです。この後、おそろいで図書館のほうにおいでいただくということでもありますので、具体的にはそのときにまた御説明申し上げたいと思います。

それから、予定ですけれども、きょうから蘭学館のほうでミニ企画展「長崎方控の世界」ということで始めております。

それから、4月23日、あすですけれども、子ども読書の日、スペシャルおはなし会ということで1時40分から開くようにしております。

それから、5月12日、「おひぎでよんで！」の検討委員会、これは、いわゆる研修会というのをもちたいと思います。というのは読み聞かせグループの方、それから母子保健推進員の方、いろいろ「おひぎでよんで！」に御協力いただいている方々の研修ということで、五、六十人になるかと思っておりますけれども、図書館のほうで研修会を開きたいというふうに考えております。

以上です。

#### ○委員長

はい、ありがとうございました。

未来課、青少年係、子育て総合支援センター。

#### ○未来課長

資料の27、28をお願いします。

行事報告のほうでございますが、主要なものとしましては、3月25日、春のジュニアリーダー研修会を28日まで、3泊4日で波戸岬の少年自然の家のほうで実施をしてきたところですよ。

それから、4月21日、きのうでございますが、少年の船の理事会を市役所で開催して、今年度の一応行事とそれから予算等を決定してきたところですよ。8月17日から沖縄のほうに行くということで一応決定をいたしました。来週から小学校5年生から中学3年生まで、団員は40名ということで、学校を通じて募集を始めるということにしております。

それから、行事の予定のほうでございますが、4月23日、明日でございますが、親子ふれあい工作教室を文化会館の工作実習室で開催をするようにしております。

それから、済みません、資料のほう修正をお願いします。5月10日に市子連総会となっておりますが、5月11日水曜日です。

それから、翌12日の木曜日にトムソーヤ委員会を開催することにしております。

それから、5月15日、日曜日ですけど、今年度のわんぱくスクールの開校式と第1回目のわんぱくスクールを開催するようにしております。今、小学校の5、6年生を対象に定員40名で募集を、学校を通じてお願いしております。いよいよこの日から来年2月まで12回のわんぱくスクールを開催します。

それから、5月27日の金曜日でございますが、市子連の育成者研修会を文化会館のほうで夜予定をいたしております。

それから、済みません、つけ加えをお願いします。

5月28日にもう1つ行事をお願いします。土曜日の9時からでございますが、少年少女発明クラブの開校式、第1回目のクラブ開催を午前中に予定しております。場所は文化会館の工作実習室です。対象者は小学校の4年から6年生までということで、今これも定員20名で学校のほうを通じて募集をかけております。3月までの間に20回程度、開催を予定しております。

それと、今年度はもう1つ別事業で、詳細のほうはまだ決まっておりますが、全国発明クラブのほうからちょっと補助金のほうを別建てでいただくようになりましたので、今考えているのは慶応義塾大学の松尾亜紀子先生の御支援をいただいて、何か特別に事業ができないかということで計画をしております。詳細がわかれば、また委員の皆様にはお知らせをしたいと考えております。

以上、行事報告と予定でございます。

### ○委員長

はい、ありがとうございました。（「委員長、済みません。追加よろしゅうございますか」と呼ぶ者あり）はい、どうぞ。

### ○文化・学習課長

申しわけございません。生涯学習のほうからの説明をしておりませんでした、行事予定のほうでございます。

恐れ入ります。22ページにつけ加えていただきたいと思いますと思いますが、5月25日でございますけれども、高齢者の方々の学習機会を拡充するということで、高齢者大学、仮称でございますが、この開校が予定をされております。現在、発起人の皆さん方で5月25日の開校に向けての準備会合を重ねていただいております。

ちなみに、定員が150名ということで、本日までの申込数は63名の現状でございます。何とか最低100名から150名の間で募集、人数を集めたいと考えております。

以上でございます。申しわけございません。

### ○委員長

以上、各課からの報告をいただきましたが、委員さん方から何か質問はございませんか。はい、猪村委員さん、どうぞ。

### ○C委員

文化・学習課の先ほどの行事予定のところで、22ページに、5月15日には、武雄市も地域婦人会の総会が多分出てくるのじゃないかと思いますが。

### ○文化・学習課長

そうですね、済みません。昨日、御案内をいただきまして、5月15日に武雄市の地域婦人会の総会ということでございます。文化会館の小ホールでございます。時間が9時半からということです。

### ○委員長

ほかにありませんか。よろしいでしょうか。はい、C委員さん、どうぞ。

### ○C委員

市子連のわんぱくスクールが開校になりますけれども、実体験、体験を通しての活動が生きる力を育むというふうにも、大事なことかなとも思っております。これは年間を通して12回と大変だと思いますけれども、確かに子どもたちにこのわんぱくスクールを通して、生きる力を育んでいただければと思っておりますので、今後ともよろしく願いいたします。以上です。

### ○委員長

はい。それぞれの報告、そして、4月、5月ずうっと行事を見ておりまして、ああ、また今年度もこんなにたくさん始まったのかという、本当に皆さん方の御苦労が、本当に大変だなと思いつつ、よろしく願いしますしか言えませんけれども、どうぞこういうお世話をいただいている方々への健康と安全というのも十分注意をいただきまして、それぞれの参加者も安全に、効果的にできますようお願いしたいと思います。

よろしいでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

はい。では、その他に行きたいと思っておりますが、その他ございませんか。はい、どうぞ。

### ○こども部長

こども部です。4月1日に人事異動がありまして、教育委員会の部分はこちらに載せていただい

ますが、こども部のほうも若干、人がかわっております。お知らせさせていただきます。

未来課のほうでは課長代理が交代いたしました。係長の事務取扱ということで、一丸明子保健師ですけれども、来ております。それと古賀慎也さんが保育所の担当で、旧北方支所のほうから、新採で保健師の山口未穂子さんが1人増員という形で子育て係のほうに来ております。それから、子育て総合支援センターはこれまで草津さんが家庭教育なんか中心にいただいていたんですが、今回異動で健康課のほうに行きましたので、武雄中学校の用務員をされていた横山直美さんが、センターのほうに来ていただいております。それと、センターのほうに相談員まで3人の嘱託がいますが、うち2人の井上さんと塚原さんが一応今回退職なさいまして、あと川内さんと白濱さんという方が入られております。武雄保育所のほうには北方幼稚園からお1人山口史さんに来ていただいているところです。

それから、支援課のほうの課長が交代いたしまして、成松だったのが、市民課選管の局長をしておりました大宅敬一が支援課の課長に来ております。

それから、食育課のほうの課長が井上課長だったんですが、今回、文化・学習課のほうへ、その後に学校教育課の綿島さんが課長で見えています。係長の森京子さんが学校教育課の参事になりましたので、富岡勝利さん、この方は企業立地のほうから来ていただいているところです。あと、兼務職員の方も健康課と学校教育課の兼務職員の方がかわられています。

それから、皆さんのお手元のほうに2枚チラシを差し上げておりまして、1枚は家庭児童相談室の先生方のチラシでございますが、今年度、これまで中村範子先生がいらっしゃったんですが、3月で退職されまして、これまで御船が丘の養護の先生をしていただいていた奥山敏子先生が入られて、もう1人、瀬古さんが入られています。これは住民生活に光をそそぐ交付金というのが今年度出まして、そちらのほうの交付金を利用いたしまして、こちらの相談のほうは今、長期化とか重篤化をしておりますので、その相談員のサポーター的な役目ではありますが、瀬古キミ子さんにも入っていただいて相談室の充実を今年度は図っているところです。

もう1枚、放課後児童クラブ、済みません、上のほうの字がちょっと半分消えていますが、放課後児童クラブの指導員の名簿及び人数を書いたのをお手元に差し上げております。これは23年度、済みません、春休みと書いてありますけど、春休みもその後もそうです。指導員の方、それから利用予定人数を書いております。これは4月1日現在の人数で、ずうっと日々幾らかずつふえてきていますが、利用の申し込みを出していただいております。

今年度、特に変わっているのが、武内児童クラブが昨年度までは武内の保育園に委託をしておりましたが、今年度は武内保育園ではなく武内小学校のほうに場所を移しております。それで指導員も2人です。

それと人数がそれぞれ動いておりまして、ひまわり教室のほうは52名ではありますが、指導員は2名、あおぞらは49名中3人で指導員がいるとか、ちょっと不規則な部分がありますが、これは昨年度がちょっとあおぞらが多くて、ひまわりが少なかったものですから、とりあえずこれで今様子を見ている状況です。今後、数的なものが来たり、指導員の方からのお話し等があれば、この辺は見直していければと思っております。

懸案の朝日の児童クラブでございますが、4月1日現在68名の方から利用の申し込みをいただいております。現在はもう少しふえております。73名の方からいただいておりますが、日々そちらを利用しているのは50人程度というふう聞いておりまして、今のところ、まだミーティングルームを利用しながら運営をしているところですが、ちょっとこの分についてもまだ様子を見ていきたいなと考えております。

以上です。

**○委員長**

今のこども部のほうからの説明で質問はありませんでしょうか。

こちらのほうは市内の全戸に配布ですか。

**○こども部長**

学校のほうに配布をすることになると思います。

**○委員長**

保育園も幼稚園もですね。

**○こども部長**

はい、保育園も幼稚園も含めまして。

**○委員長**

保育園、幼稚園には、よそのほうからも来られたりして、先生方が問題を抱えていらっしゃる方もいるようですので。

**○こども部長**

そうですね。あと、保育園と幼稚園、それから民生委員さんとかも配布していきたいと思います。

**○委員長**

わかりました。あと児童クラブの件ですが、子どもたちの人数、例えば、ひまわりとか西川登とか、こういう子どもたちの人数の多いところで、2人のときに、この指導員さん方にもし何かあったときに、だれか代替というのは何か準備してありますか。

**○こども部長**

これは常勤的にお願いしているわけですが、当然この方々もお休みになったりされますので、各クラブそれぞれに代替を何人か配置しております。それと、フリーの代替の方も何人かいらっしゃいますので、その方々に代替で入っていただいています。

**○委員長**

はい。ありがとうございました。

そのほかに何か質問などございませんか。

4月新学期が始まりましたけど、よそでは子どもたちが交通事故で5～6人亡くなったり、昨日もまた起こっているようですが、今度は大きなけがはなかったようです。どうぞ学校での指導をお願いいたします。それに、今、先生方が早朝から交通指導をしていただいているようですので、先生方もそういう交通事故にあわれないよう注意をお願いします。

それから、武雄市の教育方針もできて、それを基に各学校も学校要覧を作り、その方針に沿って取り組んでいただくわけですが、特色ある学校づくりと同じように先生方それぞれに何か1つでもいいから取り組んで、先生の特徴を作っていただければと思います。というのは、私たち教育委員の役割は、保護者や地域の方々の声を聞いて教育委員会へ伝え検討する役と、学校の教育の実態を保護者や地域へ伝えることも大事な役割であると思うからです。保護者の学校理解の一方法として、また保護者から学校批判や厳しい苦情が寄せられたときがあったときなど、何か一つでも特徴があれば毅然と対応することができますし、学校・校長先生・先生方のすばらしい指導の姿や賢明な取り組みの姿を具体的にきちんと説明し、正しい理解と信頼そして協力・支援をいただくようにしたり、良い風評を広めていくように応援したいからです。

それと昨年度学校訪問をして感じたことですが、研究テーマを設け、一生懸命取り組んでいただい

おりますし、その成果を立派に発表してもらったり、また、授業参観でもすばらしい授業をみせていただきました。しかし、武雄市の教育方針に示している、知・徳・体を、研究発表のような特別なときでなく日ごろのように指導されているのかなと思われる児童・生徒の姿や雰囲気が見られました。日ごろの指導がとても大事ではないかと思imasので、どうぞ日々の生活の中で子どもたちの生きる力を育てていただきたいと思imas。

他にないようでしたら、次の5月の定例教育委員会を5月20日3時から。20日というのは、6月は議会があるので、ちょっと日にち的には早くということと、それから3時から始めますのは別紙を配っていただいていると思imasが、教育委員会に関する歓送迎会も計画してありますので、よろしいでしょうか。〔「はい」と呼ぶ者あり〕

そしたら、ほかに何かございませんでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようでしたら、これで4月定例教育委員会を終わりたいと思imas。どうもありがとうございます。

午後3時6分 閉会